

(公社)生体制御学会 平成 24 年度事業報告

A. 会務を円滑に運営するために次の会議を行った。

1. 記念総会並びに記念祝賀会

平成 24 年 4 月 1 日(日) 午前 10 時～午後 2 時 (ルブラ王山)

2. 理事会

平成 24 年 7 月 1 日(日) 午後 5 時～午後 7 時 ((公社)生体制御学会事務所)

平成 24 年 10 月 7 日(日) 午後 5 時～午後 7 時 ((公社)生体制御学会事務所)

平成 24 年 12 月 15 日(土) 午後 5 時～午後 7 時 ((公社)生体制御学会事務所)

平成 25 年 3 月 3 日(日) 午後 5 時～午後 7 時 ((公社)生体制御学会事務所)

3. 評議員会

平成 24 年 11 月 25 日(日) 午後 4 時～6 時 (メルパルク NAGOYA)

平成 25 年 3 月 10 日(日) 午前 10 時～正午

(名古屋市立大学医学部研究棟 1F 第 1 会議室)

4. 管理部門会議

平成 25 年 2 月 9 日(土) 午後 6 時～午後 8 時 ((公社)生体制御学会事務所)

5. 事業部門会議

平成 25 年 2 月 16 日(土) 午後 6 時～午後 8 時 ((公社)生体制御学会事務所)

6. (公社)生体制御学会鍼灸医学協会連絡委員会

平成 25 年 2 月 24 日(日) 午前 11 時～午後 1 時 (福づち)

B. 目的を遂行するために次の事業を行った。

1. 研究活動

イ. 各研究班活動

各研究班が月 1 回研究日を設けて研究活動を行った。

疼痛疾患班

循環器疾患班

不定愁訴班

生活習慣病班

情報・評価班

生体防御免疫疾患班

古典文献(鍼灸)研究班

ロ. 研究班班長会

日時：毎月第 3 木曜日 午後 8 時 30 分～午後 10 時

場所：東洋医学研究所®

内容：各班の研究活動報告及び計画
情報交換
研究における問題点の検討
鍼灸界の諸問題についての検討
研究班班長勉強会

実施日：

| | | |
|---------------------|-----------------------|---|
| 平成 24 年 4 月 19 日(木) | 黒野保三 | 「仏法僧」 |
| 6 月 21 日(木) | 石神龍代 | 「めまいについて - 精神障害と心因性めまい - 」 |
| 7 月 19 日(木) | 中村弘則 | 「 型糖尿病における免疫療法の現状について」 |
| 9 月 20 日(木) | 河瀬美之 | 「脂肪燃焼効果をもたらすサプリメントについて」 |
| 10 月 18 日(木) | 皆川宗徳 | 「覚醒下ラットにおける心拍変動と胃運動の電気鍼の効果 得気を伴う鍼刺激による自律神経反応の評価 」 |
| 11 月 15 日(木) | 井島晴彦 | 「NK細胞」 |
| 平成 25 年 2 月 21 日(木) | 各研究班の平成 25 年度研究計画について | |
| 3 月 21 日(木) | 甲田久士 | 「透析癢痒症の原因と治療」 |
| | 角村幸治 | 「黄帝内経について(1)」 |
| | 平松英敬 | 「季節の脈状の臨床考察」 |

2. 第 30 回(公社)生体制御学会学術集会の開催

日 時：平成 24 年 8 月 26 日(日)

場 所：名古屋市立大学医学部講堂(図書館 3 階)

内 容

教育講演 【(社)全日本鍼灸学会認定指定研修 C 講座】

「臨床的エビデンスの作り方～臨床試験のデザインとその評価～」

講師：北海道大学大学院医学研究科 先端医学講座 臨床統計学分野
准教授 伊藤 陽一

第 30 回記念講演 市民公開講座【(社)全日本鍼灸学会認定指定研修 C 講座】

「健康と長寿 自己管理と東洋医学」

講師：公益社団法人 生体制御学会 名誉会長 黒野 保三

特別講演 市民公開講座【(社)全日本鍼灸学会認定指定研修 C 講座】

「リウマチ、自己免疫疾患および悪性腫瘍の背景にある共通する分子機構について」

講師：名古屋市立大学大学院医学研究科細胞分子生物学
教授 岡本 尚

一般口演

1. 胃電図・心拍変動解析による鍼刺激に対する自律神経反応の評価

- 中腕穴への鍼刺激に対する自律神経反応の評価 - 各務 壽紀

2. 胃電図・心拍変動解析による鍼刺激に対する自律神経反応の評価

- 次髎穴への鍼刺激に対する自律神経反応の評価 - 山田 篤

3. 抑うつ症状と不妊患者の妊娠との関連性の検討

木津 正義

4.不定愁訴に対する鍼治療の検討(2)

- 新患 1460 名の健康チェック表の分析 -

角村 幸治

3.第 61 回(社)全日本鍼灸学会学術大会(三重)に参加

日 時：平成 24 年 6 月 8 日(金)～10 日(日)

場 所：四日市市文化会館

(公社)生体制御学会発表者リスト

4.学術研修会の開催

5.生涯教育制度・愛知県鍼灸生涯研修会の実施(資料 P16)

6.(社)全日本鍼灸学会認定指定研修 C 講座受講者名簿

(公財)東洋療法研修試験財団(公社)生体制御学会会員表彰者名簿

7.学会誌の発行および準備

イ.生体制御学会誌の発行

生体制御学会誌第 27 号を平成 24 年 5 月に発行した。

ロ.生体制御学会誌の発行準備

生体制御学会誌第 28 号の編集準備作業を行った。

8.広報活動

イ.定例講習会・愛知県鍼灸生涯研修会の報告

第 258 回から 263 回までの定例講習会・愛知県鍼灸生涯研修会の内容を医道の日本社編集部、医学書院、医学界新聞 WEB 版に報告した。

9.(公社)生体制御学会活動内容の整理保管

イ.(公社)生体制御学会会員の業績を整理保管した。

ロ.記念総会並びに記念祝賀会をアルバムに整理保管した。

ハ.第 61 回(社)全日本鍼灸学会学術大会(三重)をアルバムに整理保管した。

ニ.第 30 回(公社)生体制御学会学術集会をアルバムに整理保管した。

10.会員相互の連絡と組織の拡充

イ.会員の拡充に努力し、学会の啓蒙を図った。

ロ.事務局との連絡を密にして、会員の入会と退会及び住所変更等の把握に努力した。

11.学会啓蒙活動

平成 25 年 2 月 27 日(水)

中和医療専門学校卒業生に対し、名誉会長の黒野保三先生に講演をお願いすると共に、学会の紹介資料を配布して入会案内を行った。

平成 25 年 2 月 28 日(木)

学校法人専門学校名古屋鍼灸学校の卒業生並びに在校生に対し、名誉会長の黒野保三先生に講演をお願いすると共に、学会の紹介資料を配布して入会案内を行った。